

# **ANALISIS MAKNA INTENSI DALAM *HAIKU* KARYA**

**KOBAYASHI ISSA**

(小林一茶の俳句に意図意味のおける分析)

## **ABSTRAKSI**

**Esa Aprillia Hanifah**

**43131.52015.0052**

Penelitian ini membahas tentang makna intensi, *kigo* dan *kireji*. Tujuan penelitian ini adalah untuk mengetahui makna intensi, *kigo* dan *kireji* apa saja yang terdapat dalam *haiku* karya Kobayashi Issa. Metode penelitian yang digunakan adalah deskriptif kualitatif. Objek yang digunakan dalam penelitian ini adalah 30 *haiku* karya Kobayashi Issa dalam buku *Haiku Vol III Summer-Autumn*. Teori yang digunakan dalam penelitian ini adalah makna intensi dari Mansoer Pateda. Hasil analisis dari ke 30 *haiku* tersebut menunjukkan ada 7 klasifikasi makna intensi, 6 klasifikasi *kigo*, dan 10 klasifikasi *kireji* dan 2 klasifikasi *kotobagi* yang sering muncul dalam *haiku* tersebut.

Kata kunci : makna intensi, *kigo*, *kireji*, *kotobagi*.

# ANALISIS MAKNA INTENSI DALAM *HAIKU* KARYA

KOBAYASHI ISSA

(小林一茶の俳句における意図された意味の分析)

## 要旨

エサ・アプリリア

43131.52015.0052

本研究は意図意味、季語そして切れ字について論じる。

本研究の目的は、小林一茶の俳句に含まれる意図意味、季語、切れ字を見つけることである。研究方法は記述的定性的を使用した。本研究の対象は、*Haiku Vol III Summer-Autumn* に掲載されている小林一茶による 30 の俳句である。本研究では Mansoer Pateda の意図の意味の理論を使用した。30 の俳句を分析した結果、7 つの意図の意味、6 つの季語、10 の切れ字、2 言葉魏が含まれていることを明らかにした。

キーワード：意図意味、季語、切れ字、言葉魏。

## 第一章

### はじめに

#### A. 背景

日本では、文学は、人間の主な欲求を実現するために、すなわち堅実な生活を得るために、そして死の恐れを克服するために、古代の人間によって行われた魔法の儀式から生まれた。魔法の儀式の構造は2つの部分、すなわち書語と言語から成る。言語のこの部分は文学の出発点となる（Mandah et al, 1992, 1）。文学では、毎日使われている言葉とは異なる言葉を使う。異なる言葉を使う日本文学の一つが俳句である。俳句は、31の音節を持ち縦に5段に分けて書かれる日本最古の詩、和歌から生まれた。（Hakutani, 2009, 1）。俳句は5～7～5の音節に分けられ、17の音節からなる。

俳句が俳句たるためには、いくつかの規則が存在する。その規則は次の通り。1) 音節、2) 季語、3) 切れ字、4) 言葉ぎ、5) 書き方、6) 評価、7) ショートフォーム、そして8) 漢字。

俳句は短くてもしっかりした言葉で作られている。作者は正しい言葉を選び、 unnecessaryな言葉を捨てることができなければならない。俳句に含まれる言葉の美しさは、鑑賞者にとって理解しにくいことが多い。作者の意図を見極めるためには、俳句を深く掘り下げる必要がある。作者の意図を

理解できるようになるためには、作者が俳句で意図することについての研究が必要である。このことは、研究者が俳句に込められた意図について詳しく議論する一つの要因となっている。

Pateda の Harimurti (2010、106) によれば、作者に意図された意味は、作者の意図を強調する意味がある。意図された意味は興味深い問題である。なぜなら、文学作品の中で行われる言葉の選択は、作者が伝えたいことを、文字として表現するのだが、文字として直接表現されずに伝えられるものもあるからだ。勧誘、要求、希望、禁止、称賛、作者の感情でさえ表現できる。読者はそれを理解し、作者の意図を誤解することはないだろう。小林一茶の俳句を参照し、筆者は、彼の俳句に含まれる意図された意味と、俳句に含まれる季語と切れ字が何であるかをさらに調査することに興味を持っている。そこで、本論文のタイトルは「小林一茶の俳句における意図された意味の分析」とした。

## B. 問題の定式化

本研究の問は、

1. 小林一茶の俳句にはどのような意図された意味があるのか。
2. 小林一茶の俳句にはどのような季語と切れ字があるのか。

## 第二章

### 理論的基

#### A. 日本文学の概念

##### 1. 文学史

Thomas によると古代文学 は:

” *faithfully records the features of the times and preserves the most picturesque and expressive representations of manners* ” 非常に美しく表現力豊かな形式で時代の状態を忠実に記録している (Wellek, 1995, 338)。

##### 2. 日本文学

森田 (2017, 3)によると 文学とは「時空を超えたことばの芸術」である。

##### 3. 俳句

Yoshinobu Hakutani (2009, 1)によると、俳句は、31 の音節を持ち縦に 5 段に分けて書かれる日本最古の詩、和歌から生まれた。

#### B. 日本の季節

日本には春、夏、秋、冬という四季がある。

## C. 文体

Stilistika はスタイルに関する科学であり、stil (*style*) は典型的な方法であり、すべてが特定の方法で表現される方法であり、意図された目的を最大限に達成することができる (Ratna, 2017, 3).

## D. 意図された意味 (*intentional meaning*)

Pateda の Harimurti (2010, 106) によれば、意図された意味は、話者の意図を強調する意味がある。

# 第三章

## 研究方法

### A. 研究方法

本研究で設定した問に答えるために、データ分析は体系的に実行されなければならない。筆者の研究は俳句に含まれる意図された意味を理解することである。まずデータを分類し、その後 Mansoer Pateda の理論を使用し、俳句に含まれる意図された意味について調べ、理解を試みる。次に、俳句にはどのような季語や切れ字があるのかを分析する。

## 第四章

### データ分析

データ 1:

信濃路の山が荷になる暑さ哉

*(Shinanoji no/yama ga ni ni naru /atsusa kana)*

‘di jalan shinano/gunung menjadi berat/oh panasnya’

上記俳句についての説明は以下の通り。この俳句の意味は、「暑かったので山を背負っているような気がした」である「Blyth, 1982, 652」。一茶はこの俳句の中で、暑さに対する不満を漏らしているのだ。俳句は夏の間に作られた。一茶は信濃路を歩いていたが、その時の天気は非常に暑く、彼の旅はとても大きな山を背負って運んでいるように思えたことがわかる。これは「山が荷になる」という部分に反映されている。

上記の例では、「暑さ哉」という言葉に季語があることが説明できる。この文は俳句が夏に作られたことを示している。この俳句に含まれる切れ字は「暑さ哉」の「哉」である。切れ字は詩をカットすることを意図しているが、強調という意図もあるのだ。

## 第四章

### 結論と提案

#### A. 結論

30の俳句を分析した結果、俳句に含まれるのは、7つの意図の分類、6つの季語の分類、10の切れ字の分類であった。

#### B. 提案

STBA JIAではまだ研究されていない多くの日本文学があるため、日本文学に関するさらなる研究が期待される。